

第1回
定例会

区政をただす

一般質問

中野駅新北口駅前エリア再整備事業の在り方を議論せよ

立憲・国民・ネット・無所属議員団

森 たくゆき



① 同様の課題を抱える自治体同士で連携し、国に要望すべき事項があるのではないかと。② 新たな状況を前提とし、100年先のまちのあるべき姿から議論し直してはどうか。③ 沼袋のリノベーションスクールでは、参加者が具体的な課題解決の提案を行っていた。規模感は違うが、こうした手法を活かせるのではないかと。

令和7年度予算の概要を問う

① 新北口駅前エリア再整備事業の遅れがあっても、新たな事業の展開や既存事業の方針転換等、積極的な姿勢を持ち続けるべきではないかと。② インフレが進行し、区民生活への影響も長期化している。区民生活を支える具体的方策をどのように考えているのか。

区長

① 他自治体と連携を図り、区として適切に要望したい。② 社会状況の変化を考慮した見直しが必要と考える。③ 中野駅周辺のまちづく

とん挫した新・中野サンプラザ整備について問う

自由民主党議員団

加藤 たくま



① 施行予定者である野村不動産株式会社は、とん挫した事業計画の見直しを行っており、住宅部分を4割から6割に増加させる方針とのことである。中野サンプラザのDNAに住宅は1%もないが、新・中野サンプラザは誰の子どもなのか疑問である。見直される事業計画の妥当性を証明するための方策はあるのか。② 旧区役所の建物部分を処分す

騰の状況を踏まえて予算に反映させ、区民生活に基軸をおいたサービスを展開するよう対応を行っている。

誰ひとり取り残さない区政を

横串を刺す取り組みの不足により、重層的な支援体制整備事業交付金を活用しきれていないと考える。真に誰ひとり取り残すことのない地域包括ケアを目指すための今後の取り組みをどう考えているのか。

区長

① 基本構想の実現に必要な事業や施設整備の推進を検討していく。② 物価高

検討状況はどうか。

区長

① 有識者の意見を伺うなどの工夫を検討し、事業計画見直し方針として採用できるものか判断する。② 現状、新たな議決は必要ないと考えている。その他の事情については議会に丁寧に説明していく。③ 土地・建物の寄付を受ける方向で検討しており、寄付を受けるに当たり、課題の整理を並行して進めている。



野方駅周辺の

基盤施設整備を問う

公明党議員団

久保 りか



基盤施設整備は、野方第1号踏切除却を含めた駅前広場の整備が重要だ。① 西武鉄道との協定に基づく調査内容は

不登校対策を推進せよ

① 不登校対策として、教育センターを拠点に、児童・生徒一人ひとりの進捗状況に合わせた、個別指導型のオンライン授業を実施すべきではないか。② きこえことばの教室におけるオンライン授業の実

区長

① 具体的な鉄道の線形や、環状7号線と交差する部分の施工方法等について、検討を進めることとしている。

教育長

① 令和7年度から、教育センターの教育支援室において、登録した児童・生徒を対象にAI学習アプリ等を活用して、オンライン学習を実施する予定である。② 今後、児童の状況に応じてオンライン学習を実施していく。

ケアラー支援を充実させよ

介護者が孤立し、孤独に陥らないために、リフレッシュのための支援制度を導入すべきと考えるが、区の見解は。

区長

在宅療養推進協議会において、検討テーマに取り上げ、ニーズの把握や支援事業の検討を進めていく。

防犯設備の助成制度を創設し、犯罪から区民を守れ

都では、令和7年度に個人住宅への防犯カメラやカメラ付インターホン等の設置に対し、補助する制度が設けられる。区においても、個人住宅を対象とした防犯設備の助成制度を準備し、令和7年度早々の対応を検討すべきでは

区長

都の動向を注視しながら、対応を検討したい。

くらしを支える

施策を強化せよ

日本共産党議員団

浦野 さとみ



気候危機の影響で尋常ではない猛暑の中、エアコンすら使用できない方々がいる。命にかかわる問題である。低所得者へのエアコン購入費助成の必要性を繰り返し提案してきたが、区の見解は。

区長

「公共的な空間に気軽に腰かけられるスペースを確保して歩きたくなるまちづくりを推進する」と示されたことを歓迎する。設置補助などのメニューだけでなく、積極的な仕組みづくりも必要と考える。道路上でスペース確保や施設更新の際に意識的に設置していくことも大切である。現時点での検討状況は。

介護事業者への支援を図れ

世田谷区が独自の支援策を開始したが、事業者の実態を適切に把握する緊急調査を行い、その結果を基に必要な支援策を早急に検討すべきでは

給付型奨学金を問う

実施に向けたスケジュールや進め方をきちんと定めて踏み出すべきではないか。

区長

令和7年度に、全庁的な検討体制により制度の創設に向けて検討を進める。

居場所・夕方支援の整備を

18歳以上の障害のある青年・成人の生活や余暇をどのように支援していくかが問われている。居場所・夕方支援について、どのような実態把握や検討をしているか。

中野四丁目新北口駅前地区第一種市街地再開発事業を問う

都民ファーストの会中野区議員団

内野 大二郎



現在の施行予定者と合意解除となった場合には、再開発をどのように進めていくのか。

区長

施行予定者との協定の解除に向けて協議を進め、再公募も検討することとなる。

東京都和連携し

地域防災力を向上させよ

都の商店街の防災力向上緊急支援事業と連携し、知見を有する職員から、商店街の方に必要な資機材等のアドバイスをする仕組みを構築しては

区長

効果的なアドバイスを行うなど、支援していく。

放置自転車対策を問う

公開空地の放置自転車対策

区長

現在は事業実施に当たっての需要調査や課題把握を進めており、これらを踏まえ、今後、財源確保を含めた更なる検討を行う。



中野区議会では、ペーパーレス化等の推進のため、デジタル機器を活用しています。

《ご利用ください》

●声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・ディジー版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局（電話03-3228-5585）まで。視覚障害者の方へお知らせください。